

会 社 名 日 鉄 鋼 板 株 式 会 社  
 (URL <http://www.nittetsu-kouhan.co.jp/>)  
 代表者名 代表取締役社長 服部 正幸  
 (コード番号 5454 東証・大証 第一部)  
 問合せ先 取締役経理部長 山口 哲朗  
 TEL (03) 5653 - 5123

## 平成16年3月期の業績見通し及び中間配当について (四半期業績の概況の開示)

当社の平成16年3月期の中間及び通期業績見通しにつきまして、下記の通りお知らせ致します。なお、これは、(株)東京証券取引所の定める適時開示規則に基づく四半期業績の概況の開示も兼ねて行うものです。

### 記

#### 1. 平成16年 3月期の連結業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

##### (1) 中間期(平成15年4月1日 ~ 平成15年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	35,500	800	700
前回発表予想(B) (平成 15年5月 9日 発表)	36,500	700	580
増減額(A - B)	1,000	100	120
増減率	2.7%	14.3%	20.7%
前中間期(平成14年 9月期)実績	19,617	196	348

##### (2) 通期(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	70,000	1,600	900
前回発表予想(B) (平成 15年5月 9日 発表)	69,500	1,400	780
増減額(A - B)	500	200	120
増減率	0.7%	14.3%	15.4%
前期(平成15年 3月期)実績	52,226	127	1,225

## 2. 平成16年 3月期の単独業績予想(平成 15年 4月 1日 ~ 平成 16年 3月 31日)

### (1) 中間期(平成15年4月1日 ~ 平成15年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	31,500	500	550
前回発表予想(B) (平成 15年5月 9日 発表)	32,000	200	350
増減額(A - B)	500	300	200
増減率	1.6%	150.0%	57.1%
前中間期(平成14年 9月期)実績	16,340	210	339

### (2) 通期(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
今回発表予想(A)	63,300	1,000	700
前回発表予想(B) (平成 15年5月 9日 発表)	62,000	400	300
増減額(A - B)	1,300	600	400
増減率	2.1%	150.0%	133.3%
前期(平成15年 3月期)実績	46,071	39	1,141

## 3. 業績予想について

当中間期は、国内建設向け需要が引き続き低調に推移する中、昨年来最優先課題としてきた価格の改善効果に加え、年初来取り組んでいる製造子会社と一体となった営業部門・製造部門を中心とした収益改善の成果は計画を大きく上回り、原材料等の上昇を吸収し、前回申し上げました業績予想を上回る見込みであります。

当下半期につきましては、堅調な東アジアを中心とした需要は引き続き継続すると思われ、内外ともに現状の需要動向を想定し、価格の一層の改善に加え、製販一体となった収益改善施策をさらに推し進める所存であります。

以上の結果、年度を通した業績につきましても、前回申し上げました業績予想を上回る見込みであります。

## 4. 中間配当について

中間配当につきましては、本日の取締役会において、誠に遺憾ながら実施を見送らせていただくことと致しました。

[参考]

事業統合3社(事業持株会社:日鉄鋼板+2製造会社:大同鋼板、大洋製鋼)の業績予想

昨年10月1日に大同鋼板(株)と大洋製鋼(株)は事業統合を行い、両社の経営統括機能、営業機能、技術開発機能を有する事業持株会社の日鉄鋼板(株)の傘下に東西2製造会社を配置する3社体制となり、事業持株会社である日鉄鋼板(株)のもと、一体運営を行ってまいりました。

事業統合3社連結の業績見込は以下のとおりです。

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期	31,600	800	650
通期	( 62,100) 63,500	( 1,350) 1,500	( 800) 800

( )内は前回発表時(平成15年5月9日)における予想

以 上